



北九州市制60周年 事業実施報告書



【事業期間】 令和5年2月10日～令和6年2月9日



CITY OF KITAKYUSHU

市制60周年記念事業



記念事業

43事業

若者をはじめ多くの世代の方に、本市への愛着と誇り(シビックプライド)を深めてもらい、希望あふれる未来につないでいくために、期間を通じて各種記念事業を実施しました。

1 北九州市制60周年記念式典



リリー・フランキーさん

- 開催日 令和5年2月10日(金)
- 会場 J:COM北九州芸術劇場
- 参加人数 約800名

北九州市制発足から60年を迎えた令和5年2月10日に「北九州市制60周年記念式典」を開催しました。

市長挨拶のほか、本市の発展に貢献した方や市民の模範となる行為をした方を表彰する「北九州市表彰」や、本市の文化大使でもあり、イラストレーター、俳優など多才な顔を持つリリー・フランキーさんによる記念講演会も行われました。

2 WDSF Breaking for Gold World Series in 北九州 presented by Create

2024年のパリ五輪の追加種目に正式採用され、日本選手のメダル獲得も期待されるなど今注目のダンススポーツ「ブレイキン」の世界大会である「WDSF Breaking for Gold World Series」が日本で初めて、北九州市で開催されました。

- 開催日 令和5年2月24日(金)～25日(土)
- 会場 西日本総合展示場新館
- 参加人数 5,091名
- 選手 51の国と地域から180名



写真提供:公益社団法人日本ダンススポーツ連盟



写真提供:公益社団法人日本ダンススポーツ連盟

3 第34回全国「みどりの愛護」のつどい

「みどりの日」制定の趣旨を踏まえ、平素から緑の保全育成に携わる方々が一堂につどい、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進していくことを目的として開催しました。

- 開催日 令和5年6月3日(土)
- 会場 北九州ソレイユホール、勝山公園
- 参加人数 約1,100名



市民公募事業

応募件数 152事業

採択件数 36事業

まちの一体感や本市への愛着や誇りを醸成することを目的に、市民自ら企画・実施する取り組みやイベントに、事業経費を補助する「市民公募事業」を実施しました。

伝統や文化、歴史、スポーツ、子どもといった様々なテーマのイベントが開催され、北九州の持つまちの力や魅力の発信につながりました。

1 門司港駅 婚活パーティー HOTなお見合い大作戦 in MOJIKO

- 主催 九州旅客鉄道株式会社
- 日程 令和5年3月5日(日)
- 場所 門司港駅(2階)、門司港海峡ミュージアム

北九州市在住・在勤の25歳～39歳の男女を対象に門司港駅周辺で婚活パーティーを実施し、若者の出会いの場の創出と門司港レトロ地区の魅力発信を行いました。



2 「北九州市制60周年」×「CROSS FM 開局30周年」 記念! CROSS FM ナビゲーターと行く、 北九州市乗り物王国リスナーツアー!!

- 主催 株式会社CROSS FM
- 日程 令和5年3月18日(土)
- 場所 市内各所

北九州市内にあるケーブルカーやトロッコ列車など、様々な乗り物の乗車を通して、魅力ある観光資源を再発見できるイベントを開催しました。



3 門司港 JAZZ night & 北九州マルシェ『地芋』直売会

- 主催 和フェス実行委員会
- 日程 令和5年3月25日(土)
- 場所 門司港駅前広場

JAZZライブを楽しみながら北九州の特産品を食すイベントのほか、北九州で栽培されたさつまいもで作られた焼酎や名産品を販売するマルシェを開催しました。



4 りとるふえすた

- 主催 Spare Time
- 日程 令和5年3月25日(土)
- 場所 曲里の松並木公園

小学校から高校生までの学生に、イベント出店やスポーツ・音楽の体験を通して、自分の思い描いている夢ややりたいことを形にもらうプログラムを実施しました。



5 北九州 COLLEGE MUSIC INVASION

- 主催 合同会社GRYDER WORKS
- 日程 令和5年3月26日(日)
- 場所 紫川水上ステージ(紫江5前)
- 出演 北九州市内大学の軽音バンド
- ゲスト Niiiya、THE GRYDER、中村義人(横道坊主)

「つながるおんがくのミライ!」をテーマに、北九州市内の大学軽音楽部などの活動成果を披露する音楽バンドフェスティバルを開催しました。



6 美しい海・藍島再発見プロジェクト

- 主催 「いっしょに」
- 日程 令和5年4月1日(土)～令和6年1月30日(火)
- 場所 藍島

小中学生を対象に藍島の美しい自然とのふれあいや、島民との交流を通して、自然環境保護の大切さや北九州市の魅力を感じることができるプログラムを実施しました。



7 「嘉代子桜・親子桜」 絵本・紙芝居制作

- 主催 湯川小学校 読み聞かせグループ「ひだまり」
- 日程 令和5年4月1日(土)～令和6年1月31日(水)
- 場所 市内小中学校、市民センターなど

「嘉代子桜・親子桜」を題材に絵本・紙芝居のオリジナル作品を制作し、小学生等への読み聞かせなどを通して、北九州市の戦争の歴史と平和を守る大切さを伝えました。



8 北九州みつくすなっくプロジェクト

- 主催 株式会社北九州シティFM
- 日程 令和5年4月1日(土)～令和6年2月9日(金)
- 場所 市内各所

北九州市の魅力の発信と認知度の向上を目的に、北九州にちなんだフレーバー(門司港焼カレー味、若松トマト味など)を用いた米ボン菓子の製造に取り組みました。



9 Wakamatsu Harvest Week2023

- 主催 一般社団法人ワカマツREプロジェクト
- 日程 令和5年4月15日(土)～令和6年1月27日(土)
- 場所 若松商店街近隣の飲食店
久岐の浜広場など

若松の特産品を使用した特別メニューを、若松商店街近隣の飲食店やイベント時に提供することで、その魅力を発信するとともに、商店街の活性化を図りました。



10 五平太まつり

- 主催 筑前若松五平太ばやし振興保存会
- 日程 令和5年4月22日(土)～令和6年2月9日(金)
- 場所 若松市民会館、久岐の浜広場など

五平太まつりの開催や社会福祉施設での生演奏などを通じて、郷土芸能である「五平太ばやし」の継承や、シビックプライド(郷土愛)の醸成及び世代間交流を図りました。



11 王子の森音楽祭

- 主催 王子の森音楽祭実行委員会
- 日程 令和5年4月29日(土)
- 場所 一宮神社境内特設ステージ

一宮神社や近隣中学校を会場に、北九州ゆかりのプロアーティストやアマチュア団体、中高生などが演奏・合唱する音楽祭を開催し、地域住民の交流の場を提供しました。



12 ～すべてのこどもに夢とみらいを～ 北九州《こどもの日》コンサート

- 主催 北九州ライオンズクラブ
- 日程 令和5年5月5日(金)
- 場所 ウェルとばた

障がいの有無や年齢にかかわらず、すべての子どもが芸術に触れる機会をつくるため、参加型のチャリティーコンサートを開催しました。



その他市制60周年事業

市制60周年においては、各種記念事業を実施するとともに、冠事業の実施(約220事業)や、市民の皆さまや各種団体・企業などと連携し様々な活動を行うなど、広く市制60周年の盛り上がりを図りました。主なものについて紹介します。

1 「北九州市タイムカプセル」開封式

市制50周年時に、(一社)北九州ドリームサミット事務局と連携し実施した「北九州市タイムカプセル」の開封式を、10年の時を経て、市制60周年のタイミングで開催しました。

タイムカプセルには、市民の皆さまから寄せられた大切な人への思いや、将来の自分へのメッセージなどのタイムカードが約19,000通收藏されており、開封後は、差出人宛に郵送され、当時を振り返るきっかけとなりました。

- ➡ 開催日 令和5年8月6日(日)
- ➡ 会場 わっしょい百万夏まつりメインステージ(勝山公園)
- ➡ 收藏枚数 約19,000通



2 “竜王戦”特別企画展 ～駒を仕舞う～

将棋の最高棋戦「第36期竜王戦七番勝負」第3局北九州対局を振り返る企画展～駒を仕舞う～を開催しました。

企画展では、対局に使用した将棋盤や駒などの実物展示のほか、対局時の写真パネル展示やフオスポットの設置などを行い、連日多くの皆さままで賑わいました。

- ➡ 開催日 令和5年11月15日(水)
～令和6年1月29日(月)
- ➡ 会場 旧安川邸
- ➡ 入館者数 約6,300人



3

旅行ガイドブック

『地球の歩き方 北九州市』発売

日本初の「市版」であり、九州圏初リリースである『地球の歩き方 北九州市』が市制60周年を契機に発売されました。

7区の歴史や文化、発祥グルメからエンタメまで…北九州市の街の魅力が400ページにぎゅっと詰まった、旅人も地元の人にも必読の「北九州市の街のバイブル」となっています。

本書のPRを通して北九州市を知ってもらおうとともに、イメージのアップデートを図るため、北九州市のポテンシャル、魅力のさらなる発信を行っていきます。



令和6年2月1日 発売



4

60周年だヨ! 全員集合

「北九州市ファン感謝祭」開催

東京で活躍している北九州市ゆかりの皆さまが交流できる場として「北九州市ファン感謝祭」を開催しました。

感謝祭においては、北九州市出身の光石研さんと吉本実憂さんによる「北九州と映画」をテーマとしたトークセッションや、武内市長による60周年の振り返り及び未来に向けた市政報告などを実施し、多くの皆さまが市への愛着を深めました。

- ➡開催日 令和6年2月2日(金)
- ➡会場 八芳園(東京都港区)
- ➡参加人数 約320人



広報・PRの取り組み

各種媒体を使った広報やロゴマークの活用により、市制60周年の周知に努めるとともに、話題性のある事業や取り組みを切り口にした情報発信を通じて、市内外に向けたPRに努め、「市制60周年」「北九州市」の認知度をさらに高めました。

1 60周年のスタートを各所でPR

■ 市制60周年を記念し、本庁舎窓に「祝」と「60」を表示



本庁舎窓文字「祝」



本庁舎窓文字「60」

■ 「還暦」及び「お祝い」をイメージした赤色で60周年をビジュアル発信



鷗外橋「KOKURA」モニュメントライトアップ



小倉城ライトアップ



小倉駅新幹線口「動く歩道」ライトアップ



北九州モノレール橋脚・桁ライトアップ

2

市有施設でのPR

■ 本庁舎正面玄関周辺に大型看板やPRブース設置



本庁舎1F正面玄関大型看板



本庁舎1F正面玄関PRブース

■ 記者会見や市有施設など業務の様々な場面で60周年をPR



記者会見用バックパネル



公用車ステッカー



各市有施設へのステッカー掲出



公用封筒

■ 60周年記念柄小倉織「還日還月」デザイン名刺を作成



赤色を基調とした小倉織名刺で60周年を視覚的にPR

柄名: 「還日還月」カンジツカンゲツ

英語: Around and Around

本年、市制60周年の北九州市、人であれば還暦を迎えます。その歳月、共に過ごす日々に、太陽と月が寄り添い、これからも見守ってくれることでしょう。輝く赤に太陽の如き活力を、月の満ち欠けをグレイのグラデーションで想起しました。街の中心を流れる紫川から紫、環境都市のシンボルとして緑を配っています。(株式会社小倉織編)



北九州市 企画調整局 総務調整部 総務課
〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1
TEL 093-582-2440 FAX 093-582-2176
北九州市印刷物登録番号 第2307017A号 令和6年3月発行